



2019年10月25日

各位

会社名 株式会社スズケン
代表者名 代表取締役社長 宮田 浩美
(コード番号 9987 東証・名証第1部、札証)
問合せ先 取締役副社長執行役員
コーポレート本部長 浅野 茂
(TEL. 052-961-2331)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日（2019年10月25日）開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表した2020年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績予想を、下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想の修正 （2019年4月1日～2019年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,053,000	9,150	13,200	8,550	93.68
今回修正予想（B）	1,114,200	14,950	19,550	13,190	144.50
増減額（B－A）	61,200	5,800	6,350	4,640	
増減率（%）	5.8	63.4	48.1	54.3	
【ご参考】前期第2四半期実績 （2019年3月期第2四半期）	1,031,762	9,280	13,773	9,225	97.42

2. 修正の理由

売上高は、主に医薬品卸売事業において、消費税増税に伴う駆け込み需要や抗悪性腫瘍剤などの寄与により医療用医薬品市場が想定以上に伸長したことに加え、当社においては、スペシャリティ医薬品をはじめとする新薬の販売増加や個々のお得意さまのニーズにお応えする活動に継続して取り組んだことにより、前回予想を上回る見込みであります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、主に医薬品卸売事業の増収効果に加え、医薬品卸売事業および医薬品製造事業において、販売費及び一般管理費の抑制により、前回の予想を上回る見込みであります。

なお、通期の連結業績予想につきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や10月に実施された薬価改定の影響など、先行きが不透明であるため、2019年5月13日に公表いたしました予想数値を据え置いております。

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上